

真誠

実り多き秋に…

副校長 藤本 知子

早いもので、令和三年度も半分が過ぎ、さわやかな秋を迎えました。対面授業が始まって一か月が経ち、どの学年・学級の子供たちも今までの学校生活の習慣が戻り、教職員は、意図的・計画的・継続的に日々の教育活動を進め、一人一人の子供たちの成長を支援しています。

何をするにも最適なこの季節を本当に実りのある秋にするには、どうすればよいのでしょうか。私は、やる気のある、主体的な行動こそ、大切なことではないかと思っています。

オンライン授業の続いた九月、目の前に教師の姿はなくても、よい姿勢で熱心に自分から話を聞こうとしている姿は、タブレットの画面越しでも担任には伝わりました。また、通常の活動が始まった十月からは、委員会の仕事も再開しました。飼育委員会の子供たちは、毎日、えさを新しくして、小屋の掃除をしています。給食委員会の子供たちは、順番で給食黒板にその日の献立と栄養素を記入しています。また、放送委員会や体育委員会の子供たちも職員室に毎日鍵

学校だより
No.7

西東京市立
田無小学校

令和3年
10月28日

を取りに来て、自分たちの活動を進めています。自分の責任をしっかりと果たすとともに、今何をすればいいのか、的確に判断し、実行することは、すばらしいことです。

子供たちの様子の一場面ですが、このような主体的な行動こそ、本当に実りのある秋へと繋がると思います。

学校では、一人一人の子供を大切にしながら、児童が楽しく主体的に学ぶ授業の展開に努めています。教科指導だけではなく、学校行事、クラブ活動、委員会活動、学級会活動などがやる気のある主体的な行動を育む場として考えられます。



ウサギ小屋の掃除をする飼育委員の子供たち



給食黒板の献立を変える給食委員の子供たち

さらに、これを伸ばしていくにはどうすればよいでしょうか。
○スポーツや読書など、自分の好きなことに真剣に取り組み、集中力を養うこと。
○よいところは大いに褒め、認めてあげること。

○兄弟姉妹や同級生と比較してみたり、競争心をおおったりするようなことはしないこと。
などが考えられます。

家庭と学校の連携を図り、共通の実践を通して、育てていくことは、不可欠なことです。何よりも、子供を十分に見つめて、励ましていただくことが、実り多き秋になると信じております。

今週末は、「体育学習公開」が行われます。約一年ぶりの学校公開の場でもあります。子供たちは、この数週間熱心に練習に取り組んできました。子供たちの学校での頑張りの様子をご覧いただき、ぜひ大いに褒めて、認めてあげてください。

◇体育学習公開のお願い◇

体育学習公開当日は、自転車、バイク、車でのご来校は固くお断り申し上げます。駐輪場等はこちらのホームページをご覧ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

30	29	26	25	24	23	22	20	17	15	12	11	10	8	5	4	3	2	1	十一月の主な行事予定
火	月	金	木	水	火	月	土	水	月	金	木	水	月	金	木	水	火	月	
クリーンアップ大作戦始	クラブ活動 読書月間終	遠足(3)	社会科見学(4)	モアレ(5) 町探検(3)	勤労感謝の日	遠足(1) 巡回音楽鑑賞教室	学校公開(月曜時間割)・土曜時程 食育授業地区公開講座 ①高②中③低④引き渡し訓練	セーフティー教室(1・2) 田無特別支援学校訪問(わ6)	セーフティー教室(6) 宿泊学習代替行事(わ)	セーフティー教室(3) 歯科衛生指導(わ)	午前授業 研究授業(1)	午前授業	セーフティー教室(4)(5)	遠足(2)	体育学習公開延期の場合、委員会実施	文化の日	安全指導 読書月間始 委員会 体育学習公開予備日	振替休業日	

※今月のスクールカウンセラー来校日は5日、12日、19日、26日です。相談のある方は、来校日に直接又は、担任を通して申し込むか、来校日のAM9:00~9:20に463-5902(相談室直通)または学校に連絡してください。

体育学習公開 沖縄民舞エイサー

三年担任 我妻 研

三年生は、体育学習公開で沖縄の民舞「エイサー」に挑戦しています。エイサーは、沖縄の盆踊りのような踊りです。独特のステップと、パーランクーという太鼓を片手に持ちながら踊ります。

一曲目の「七月エイサー」は、基本的な振りで簡単だったのですが、二曲目の「島人ぬ宝」は、回転する場面が多く、動きが複雑で大変でした。子供たちは、タブレットの動画を参考にしながら、友達やグループのメンバー同士で教え合い、本番に向けて意欲を高めることができました。体育の時間以外にも、教室やご家庭でもたくさん練習することができました。

当日は、さらにすてきな笑顔を添えながら、楽しく演技ができればと思います。

世界ともだちプロジェクト

五年担任 秦 美穂

十月十八日に五年生を対象として「世界ともだちプロジェクト」を行いました。世界の多様性を知り、様々な価値観を理解する機会となりました。

ゲストティーチャーは、イギリス出身のサリー先生です。イギリスの気候や暮らしを写真とともに紹介してくだ

さいました。子供たちからは「蹄鉄を魔除けにするなんて驚いた」「イギリスに行っ

てみたくなった」などの声があがっていました。

さらに世界に目を向け、興味・関心を広げて
いってほしいと考えています。



特別活動

特別活動部 谷本 絵里奈

コロナ禍で学校生活は大きく変化しました。そのような中でも学校生活をよりよく、楽しいものにしようと田無小では特別活動のやり方を工夫してきました。

全校で行う集会は放送やビデオで行い、異学年で行うクラブ活動は手洗いの徹底や活動内容や方法を工夫しながら行っています。

九月のオンライン授業期間は、休み時間の終わりを知らせる放送がなく、タブレットペーパーや石鹸の補充のタイミングが難しくなるなど、普段の委員会活動の大切さを改めて感じました。

子供たちが笑顔で学校生活を送れるよう、これからもいろいろな形で活動していきたいと考えています。

読書月間

学校司書 島原 圭子

新しい本の貸し出しが始まっています。学校では、毎年秋に新しい本がどつと入ります。今年も子供たちの好きな怖い話や考えさせられる話、楽しい話と
いろいろ入りました。しばらく貸し出しはせずに展示して、全校児童が手に取
れる期間があります。二週間くらいの期間ですが、子供たちは貸し出しできる
日を心待ちにしています。

だいぶ前になりますが、「しばらくお休みがあったら何がしたい？」という質問に最も多かった先生方の回答が「温泉で本を読みたい」でした。随分と時代が変わりましたが、本を読めることは、人生の楽しみがひとつ増えることなのだと思います。まだコロナ禍で読み聞かせも思うようにできませんが、読書を好きな子供が更に増えるよう、様々な取り組みをしていきます。